

調達物品仕様書

超音波画像診断装置 一式

| 分類 | 条件 |
|-------|---|
| | 超音波診断装置本体は以下の条件を満たすこと。 |
| 基本性能 | セクタおよびニアプローブで、台形表示が可能であること。 |
| 基本性能 | 送信フォーカスは最大8段以上であること。 |
| 基本性能 | 2Dの表示輝度（GAIN）をフリーズ後、および保存再生画像でも変更調整可能であること。 |
| 基本性能 | 操作パネル上のハードウェアSTCで体表からの深さに応じて超音波エコー受信時の感度を8段以上調整可能であること。 |
| 基本性能 | STCは、体表からの深さ方向に8段以上、画像の横方向に6段以上の調整が可能であり、タッチコマンドスクリーンで操作可能で、フリーズ後にも調整可能であること。 |
| 基本性能 | 2Dモード画像上に設定した任意断面からMモード画像の再構成が可能であること。 |
| 基本性能 | スペクトラムドプラ法として、PWD（パルスドプラ）、HPRF PWD、CWD（連続波ドプラ）を有すること。 |
| 基本性能 | PWD、CWDのドプラ波形を自動でトレースすることにより、ピーク流速、時間平均流速などの計測が可能であること。 |
| 基本性能 | 組織の動きの速度をカラー表示するTDIモードを備えていること。 |
| 基本性能 | 電源シャットダウンからの起動で60秒以内に装置が使用できる状態になる。 |
| 基本性能 | 超音波RAWデータ構造のフルデジタルシステムであること。 |
| キーボード | タッチコマンドスクリーンに表示されるソフトウェアキーボードにより文字の入力が行えること。 |
| キーボード | パネル下に収納可能なハードウェアキーボードが取り付け可能なこと。 |
| 計測 | 左心室の流入波形の計測において、最大5心拍でE波とA波を認識し自動で計測を行い、E/Aを算出できること。 |
| 計測 | 左心室の流出路波形の計測において、最大5心拍で左室流出路波形を認識し自動で計測を行い、LVOTを算出できること。 |
| 計測 | 左心室の流出路波形の計測において、最大5心拍で大動脈弁波形を認識し自動で計測を行い、AVを算出できること。 |
| 計測 | 三尖弁逆流波形の計測において、最大5心拍で三尖弁逆流波形を認識し自動で計測を行い、TRを算出できること。 |
| 計測 | 僧帽弁輪部運動速度波形の計測において、最大5心拍で僧帽弁輪運動速度波形を認識し自動で計測を行い、収縮期波高（s'）、拡張早期波高（e'）、心房収縮期波高（a'）を算出できること。 |
| 計測 | 右室流出路血流速度波形の計測において、最大5心拍で右室流出路血流速度波形を認識し自動で計測を行い、RVOTを算出できること。 |
| 計測 | 肺静脈血流速度波形の計測において、最大5心拍で肺静脈血流速度波形を認識し自動で計測を行い、PVを算出できること。 |
| 本体ハード | 4つのプローブコネクタを備え、タッチスクリーンのボタンでプローブ切替が行えること。 |
| 本体ハード | 本体の質量は約90kg以上であること。 |
| その他 | 一次元バーコードリーダーを備えること。 |
| その他 | デジタル白黒プリンタを備えること。 |
| 接続 | DICOM Storageに対応していること。また相手方で発生する接続費は落札メーカー側が負担すること。 |

| 分類 | 条件 |
|------|--------------------------------|
| | コンベックス式電子スキャンプローブは以下の条件を満たすこと。 |
| プローブ | 単結晶（シングルクリスタル）素材の素子を採用していること。 |
| プローブ | 周波数レンジは1.8MHz～6.2MHz以上であること。 |
| プローブ | 視野角は約70°以上であること。 |
| プローブ | フルフォーカスモードに対応していること。 |

| | |
|------|-----------------------------------|
| | 高周波コンベックス式電子スキャンプローブは以下の条件を満たすこと。 |
| プローブ | 単結晶（シングルクリスタル）素材の素子を採用していること。 |
| プローブ | 視野角は約65°以上であること。 |
| プローブ | 周波数レンジは2.0MHz～9.7MHz以上であること。 |
| | セクタ式電子スキャンプローブは以下の条件を満たすこと。 |
| プローブ | 周波数レンジは3.0MHz～8.2MHz以上であること。 |
| プローブ | 視野角は約90°以上であること。 |
| | セクタ式電子スキャンプローブは以下の条件を満たすこと。 |
| プローブ | 単結晶（シングルクリスタル）素材の素子を採用していること。 |
| プローブ | 周波数レンジは1.5MHz～6.0MHz以上であること。 |
| プローブ | 視野角は約120°以上であること。 |
| プローブ | フルフォーカスモードに対応していること。 |
| | 高周波リニア式電子スキャンプローブは以下の条件を満たすこと。 |
| プローブ | 周波数レンジは4.5MHz～18.0MHz以上であること。 |
| プローブ | 視野幅は約38mm以上であること。 |
| | 高周波リニア式電子スキャンプローブは以下の条件を満たすこと。 |
| プローブ | 周波数レンジは3.8MHz～14.0MHz以上であること。 |
| プローブ | 視野幅は約58mm以上であること。 |